

2017年度学校自己評価(かもめ幼稚園)

学校法人東海大学初等中等教育課

評価(Aよい Bおおむねよい Cどちらともいえない Dやや不十分 E不十分)

分野	重点目標	成果と課題	評価	改善策・向上策
園運営 (分掌)	学校評価(自己評価・保護者アンケート)をふまえ、学校運営上の課題について、改善する。	2017年度は熊本地震からの復旧や建物の修復なども終わり、安心・安全な環境の中で保育を進めることができた。こども園移行3年目を迎え、2018年度にスタートする新教育要領実施に向けて教育環境の充実を図ると共に積極的に研修会に参加し一定の成果を上げることができた。更に研鑽を深め、保護者・園児・教職員三位一体となったより質の高い教育・保育を目指したい。	B	安全・安心の教育環境の中でさらに充実したより質の高い教育・保育を実施するために危機管理対策の見直しと向上に努めた。今後も安心安全の園作りを念頭に東海大学の付属幼稚園としての特色ある教育を基盤として新しい新教育要領について学びを深め、地域に根差した教育内容・子育て支援の充実を図りたい。
保育指導・幼児指導	主体的に興味関心のある遊び・及び課題に意欲的に取り組み、生きる力を身につけられる保育を展開する	東海大学の幼児教育の教育方針、教育理念である「遊びを中心とした総合的教育」を基本として、本園の教育の特色の一つである一貫教育における大学と高校の連携活動を推進し他では経験できない体験活動の数々を通して豊かな感性を育むなどの成果を上げることができた。2018年4月にスタートする新教育要領の主旨を生かした教育・保育について学びを深め、より質の高い教育・保育推進を目指したい。	A	今後も新教育要領の主旨を生かしながら、特色ある教育活動をさらに推進できるよう指導力の強化を図りたい。
クラス指導	教育目標を取り込んで、学級運営と学年運営の充実を図り、特色あるクラス指導をする。	本園の教育目標である明るく逞しく創造性豊かな子どもの育成をめざし、年齢に応じた発達、成長をクラス運営に反映させながら、様々な遊びや実体験を通して特色あるクラス作りを行うことができた。	A	今後も教育目標に即した教育活動を精選し、特色あるクラス作りを行いたい。
生活指導	自立できる子どもをめざして、それぞれの子どもの成長に寄り添って、発達段階を見据えた指導をする。	日々の生活指導を繰り返すことにより基本的な生活習慣の定着に一定の成果がみられた。今後も自ら進んで行動できるような指導・支援を行い自主・自立の気持ちを高めていきたい。	B	今後も幼稚園のみならず、各家庭の協力を得て連携してより良い生活習慣の獲得を目指したい。
就学指導	就学について、情報を提供し、さまざまな相談に応じ、適切な指導をする。	小学校見学、連絡会、研究授業参観などを通してスムーズな就学へ繋げることができた。今後も積極的に小学校との連携を図る必要がある。	B	学級懇談会などを通して、保護者に情報を発信していきたい。
特別活動	園行事や保育活動等を通して、豊かな情操を培い、異なる学年との交流が図られるよう指導する。	幼稚園の異年齢の園児の交流のみならず、色々な行事を通して東海大学及び付属熊本星翔高校の学生、生徒や近隣の中学校のナイスライでの交流を図る中で豊かな情操を育むことができた。	A	今後も園行事等の活動を通して豊かな情操、感性を養い、異年齢交流をさらに積極的に推進していきたい。
研修	保育改善、研修、自己課題等に積極的に取り組み、先取的保育が構築できるように研鑽する	研修に積極的に参加し、保育内容の充実と自己研鑽につとめた。特に2017年度は新教育要領がスタートする前年でもあったので園内及び各地の研修会に参加し研鑽を深め成果をあげることができた。	A	教育、保育、加えて養護に関する研修を深め更なる資質向上と教育力向上につなげたい。